

【発行元】

東野建設工業株式会社
〒020-0807
岩手県盛岡市加賀野2-8-15
TEL : 019-623-5575
FAX : 019-623-5576

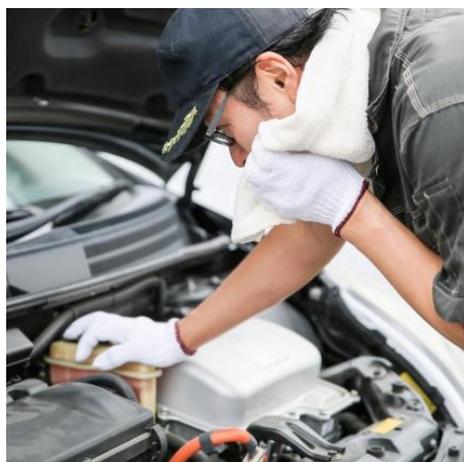
月刊「工場・倉庫通信」を発行する「ハコボン建築」は、東野建設工業が運営する工場・倉庫建築ブランドです。工場・倉庫オーナー様の出店計画から操業後のメンテナンスまでトータルサポートをお約束します。東野建設工業の創業87年の実績に甘んじず、お客様のご要望に真摯に向き合い、“低価格・短工期・高品質”な工場・倉庫建築を実現します。毎月、業界の最新情報や成功事例をお届けします。業界全般の最新情報や経営に関する情報などリクエストも大歓迎です。今後とも、「ハコボン建築」を宜しくお願いいたします！

工場・倉庫の熱中症対策とは？

本記事では、工場・倉庫の熱中症対策についてご紹介します。

工場・倉庫内の快適な室温・湿度・体感温度の管理は、作業効率や生産性向上にも寄与します。

熱中症対策では、①湿度、②気温に加えて、③日射・輻射(ふくしゃ)など周辺の熱環境をコントロールする必要があります。



暑さ指数 (WBGT) と輻射熱 (ふくしゃねつ) とは？

熱中症予防では、1954年にアメリカで提案された暑さ指数 (WBGT) を指標とします。

労働環境のほか、運動環境の指針としても有効であることが認められています。

例えば、温度35度以上、WBGT31以上の場合は、「原則、運動を中止すべき」と熱中症予防運動指針に沿って指導されます。

ここでは、WBGTの指標の1つである日射・輻射(ふくしゃ)についてご紹介します。

「日射」とは、太陽が出す放射エネルギー、「輻射(ふくしゃ)」とは、赤外線などの電磁波によって起こる物体間のエネルギー移動です。

工場・倉庫は、太陽光によって熱せられます。そして、建物内の空気は、屋根・壁・床に触れ、熱移動することで室温が上昇します。

つまり、建物の熱から放出される輻射熱 (ふくしゃねつ) を取り除かない限り、エアコンなどで室温を下げるだけでは根本的な解決方法にはならないということです。

では、工場・倉庫の熱中症対策にて、効果的な手法をご紹介します。

工場・倉庫の効果的な熱中症対策（ハード・ソフト）

工場・倉庫の日射・輻射熱（ふくしゃねつ）対策

工場・倉庫の熱中症対策（ハード面）では、以下が有効です。

- ①屋根に太陽光パネルを設置する
- ②遮熱塗料・シートを屋根に設置する
- ③屋根用スプリンクラー（屋根に散水）を設置する

①～③を屋根や外壁に取付けることで、屋根や外壁の日射による温度上昇を防ぐことができます。

屋根や外壁、床の温度が上がらなければ、輻射熱（ふくしゃねつ）が少なくなり、室温の上昇も抑えることができます。

日射対策を講じたうえで、スポットクーラーやエアコン、送風機、扇風機、ファンの設置など、室内の輻射熱（ふくしゃねつ）対策もあわせると、さらに効果的です。

まとめ

工場・倉庫の熱中症対策（ソフト面）では、勤務時間の朝方シフトをはじめ、冷却タオル・マフラー保冷剤の使用、電動ファン付き作業着の採用なども導入が進んでいます。

本業の労働災害リスクを最小とし本業に専念できるように、ぜひ早めの対策をご検討いただけますと幸いです。

工場・倉庫建築に使える
お得な補助金レポートはコチラ



工場・倉庫建築専門店「ハコポン建築」

（お問合せ窓口：牟田、高村）

TEL: 019-623-5575 FAX: 019-623-5576

〒020-0807 岩手県盛岡市加賀野2-8-15

※尚、今後このようなご案内が不要な場合は、右の欄にチェックを入れて
019-623-5576迄ご返信をお願い致します。

案内
不要

お問合せは
コチラまで